

# 中期経営計画(2018-2020)の取り組みと 2018年度の重点施策

### 中期経営計画の取り組み ローリング方式について



## 中期計画「Value up 2022」の2年目スタート



- ① 3ヵ年計画をローリングさせ、2022年に到達
- ② 絶えず向う3ヵ年の環境変化を見ながら経営
- ③ 一年毎の事業計画の展開状況を踏まえ次の一年間を修正

### 中期経営計画の取り組み 環境認識



経済環境

- > 世界経済は、昨年同様安定的な成長維持を期待
  - •但し地政学的リスクには注意が必要
- > 電子部品・工作機械業界の設備投資需要は好調
  - •情報通信(IoT)分野の技術革新、労働人口不足

顧客ニーズ

- ▶ 技術革新(「もの」から「こと」へ)の動きが加速
  - AI、ロボット、クラウド 等への関心拡大
- スマートカンパニー・ファクトリーへ積極投資
  - デジタル化、システム化、自動化ソリューションの導入

企業への 要請

- ➤ <u>経営体制の合理化</u>
  - コーポレートガバナンス体制の強化、グローバルな対応体制
- > 利益重視の経営
  - 毎年の増収増益、配当の安定化、自己資本の拡充

#### 2-1-3

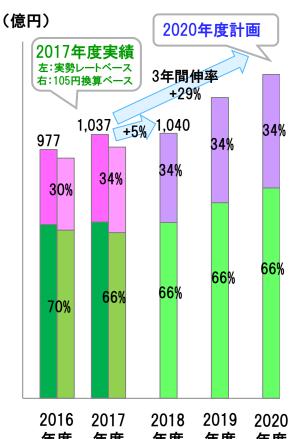
### 中期経営計画の取り組み 進捗状況



#### 【売上高】

(目標: 年間 9%増収)

2017年度 実績 1.037億円



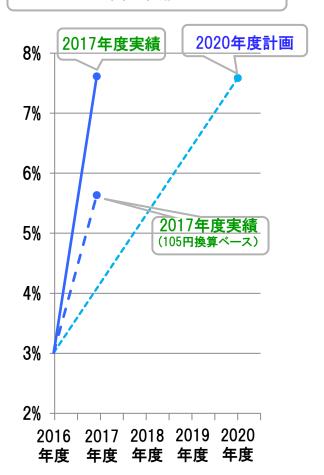
年度 年度 年度 年度 年度

- 産業機器&システム事業
- 縫製機器&システム事業

#### 【経常利益率】

(目標: 2020年度 7.6%以上)

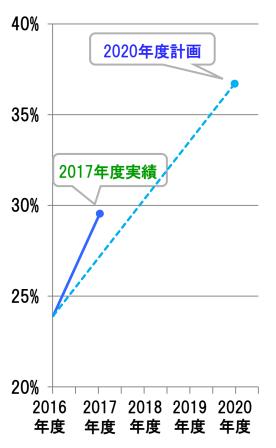
2017年度 実績 7.6%



#### 【自己資本比率】

(目標: 2020年度末 37%以上)

2017年度 実績 29.6%



### 2-1-4

### 中期経営計画の取り組み ビジョンと6つの基本方針



ビジョン

お客様に選ばれる高品質な

製品・サービスを提供しつづける企業

~世界中のお客様へ「感動と安心」をお届けしよう!!~

事業戦略

① ソリューション営業での価値創造力の強化 ~ 自動化・システム化の提案力強化、AI等先端技術の取り込み

- ② 市場開拓による将来の顧客基盤構築 ←追加
- ③ 将来を見据えたビジネスカテゴリーの創出と強化

基本方針

体制戦略

- ④ ビジョンを実現するグローバルで イノベーティブ(革新的)な人材の育成と活用
- ⑤ スマートな事業基盤の構築(プロセスのSmart & Connected化) ←追加~サプライチェーンマネジメントの改革、働き方改革の推進
  - ⑥ 財務体質の強化による自己資本の積み上げ

### 2-1-5

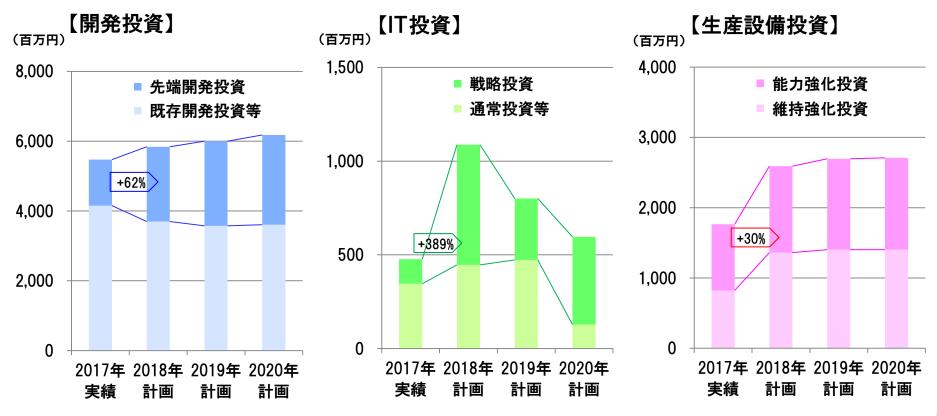
### 中期経営計画の取り組み 投資計画



### 今後3年間(2018~2020年度)の投資計画

- •差別化できる新製品開発などの「先端開発投資」
- ・全社の作業やコミュニケーションのスピード化を進める「IT戦略投資」
- ・工場の生産性向上を実現する「生産能力強化投資」

積極的に推進



### 重点施策 縫製機器&システム事業(工業用ミシン)



## ビジョン

### JUKI Smart Solutionsのもと、革新的技術と システム提案によりお客様のイノベーションに貢献

### 基本 方針

各市場(<u>ミドルマーケット</u>含む)に合った、 縦製スマート工場のスタンダード確立と提案強化

- ・スマートファクトリービジネスモデルの確立と品揃え拡充
- ・縫製ネットワークシステムのパッケージ展開
- ・アジアビジネスモデル再構築と拠点幹部の育成

### 2-2-1-2

### 重点施策 縫製機器&システム事業(工業用ミシン)



### JUKIが提案する縫製のスマートファクトリー







本縫い デジタルミシン DDL-9000C ニット用 デジタルミシン MF-7900 ポロシャツ前立て装置付き 自動機 AMS-221ENSS3020 靴紐ル―プ付け 自動機 AB-1360 ノンアパレル用ミシン (頭部回動仕様) AMS-251

## 重点施策 縫製機器&システム事業(家庭用ミシン)



# 趣味力の高いお客様(Home Sewer)と ビジョン新たな楽しみの創造

### 基本 方針

強みである高級家庭用・小型ロック・職業用・キルト を中心に堅実な事業を展開

- ・JUKIの強みを活かした製品展開で、ホビー・クラフト マーケットの攻略
- ・市場規模が大きく、かつハイエンド市場のある主要3市場 (日米欧)に注力しての拡販と利益改善
- ・ニーズ探索、情報発信力強化によるユーザーの囲い込み

### 2-2-2-2

### 重点施策 縫製機器&システム事業(家庭用ミシン)





使い心地 縫い品質がさらに進化した JUKIのフラッグシップモデル

高級家庭用ミシン



空気圧を利用した自動ルーパー糸通し を採用したオーバーロックミシン

ロックミシン

# 工業用ミシンで培った技術を活かした商品群

### 職業用ミシン

SL-700EX
New

厚地縫いの範囲を拡げた可縫性の高い 最高級職業用ミシン

#### キルト用ミシン



工業用本縫いミシンにキルト機能 を付加した高級キルトミシン



日本メーカーでは唯一の本格的 キルトロングアームミシン

### 重点施策 産業機器&システム事業(産業装置)



ビジョン

得意分野への集中と自動化・省人化ソリューションで、 顧客にとってなくてはならない事業パートナーへ

~2020年に汎用機台数でトップシェアを達成

基本方針

多機能マウンタ及び非マウンタ領域の拡大にて **事業基盤を確固たるもの**とする

- ・顧客層別販売戦略・商品戦略の推進
- ・新製品投入による販売拡大及び粗利率の改善
- ・ソリューション営業によるMI・ISM・提携商品の拡販

### 重点施策 産業機器&システム事業(産業装置)



# **JUKI Smart Solutions**

実装統合システムソフトウェア



Juki Advanced Network system



生産支援

遠隔サポート

装置間連携

AI予知保全

基幹システム連携

マウンタ・検査機・後工程マウンタ





ロボット挿入システム

インテリジェント ストレージ管理システム

材料·部品支給領域

SMT領域

手挿入領域

組立領域

梱包領域

拡大事業領域

既存事業領域

拡大事業領域

### 重点施策 産業機器&システム事業(グループ事業)



# ビジョン

### JUKIグループの経営資源(製造技術含む)を活かし JUKI第三の柱へ

### 基本 方針

新規顧客開拓と重要顧客の間口拡大で、第三の柱とするべく売上を拡大 ~2020年に売上目標150億円を達成

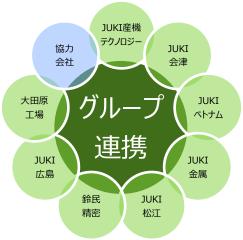
- ・重要顧客の間口拡大による売上拡大
- ・独自製造技術、独自製品の商品化による売上拡大



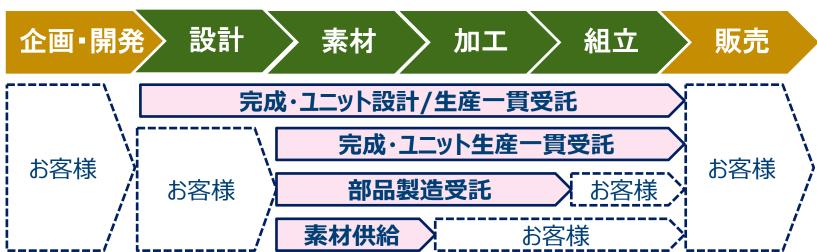


# **JUKI Contract Business Model**

生産グループ会社(国内7社、海外1社)と協力会社による JUKIのものづくり力とネットワークを活用



- ★外部のお客様のニーズに対し
- ★グループ連携で受託範囲を拡大することで
- ★お客様のものづくりプロセスを補完する





### ビジョン 今日頼んだものが、明日必ず手に入るJUKI部品

基本 方針

縫製、産業装置の垣根を越えたカスタマービジネスの 拡大

### 重点 施策

(縫製) パーツWebサイトを活用したネットセールスによる 顧客の囲い込み

(産装)有償メンテナンスによるパーツ需要掘起こし

(共通)スマートライン導入におけるアフターサービス事業 拡大、パーツ/サービスの相乗的な付加価値創生

### 重点施策 産業機器&システム事業(カスタマービジネス)



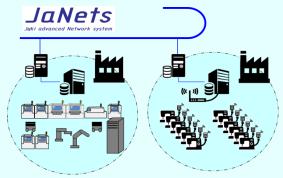
### パーツ/サービスBIZ拡大

スマートライン導入における アフターサービス事業拡大





技術支援

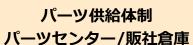


・縫製パーツ拡販
・産装有償メンテナンスによる
パーツ/サービス拡販

# CONNECTED

Smart Solution への対応







情報共有、発信の為の ネットワークシステム

活動を支える後方支援



# 皆さまとともに80年

おかげさまでJUKIは2018年12月15日に創立80周年を迎えます。

当社を支えてくださったお客様、お取引先、株主や 地域社会の皆様をはじめ、全てのステークホルダーの方々の ご支援の賜物と心より感謝申し上げます。





### 《リレーションシップ強化》

お客様、お取引先、株主の皆様への感謝を示す

記念ホームページ掲載 等

# 80周年活動

本業の中でしっかりと 80年企業として 誇れる姿を実現し お客様に還元して行く

### 《中期計画達成の推進力強化》

お客様の競争力強化を 実現する製品とサービスを 提供することで計画達成を実現

JUKIヒストリーミュージアム整備 等

### 《意識改革•風土改革》

グローバルでイノベーティブな 人材育成と組織づくりを推進し 100年企業への基礎を構築

80年史発刊、新グループウェア導入 等

本資料における業績予想及び将来の予想等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実な要素を含んでおります。 従いまして、実際の業績等が様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承ください。

# JUKI株式会社